

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373000534
事業所名	グループホームメナーージュかずえ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地区の民生委員との交流、中学生の職場体験、看護学生の実習生受け入れや二胡の演奏会など多岐に渡るボランティアの受け入れをしており、地域との交流は日頃から行われている。また、隣接する法人で家族介護交流会や認知症予防セミナーを定期的に行っており、地域との交流は根づいている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2か月毎に年6回開催している。会議の中で、出席者より利用者が自宅にいる時より体力が落ちやすいのでは？との声があり、その後法人の理学療法士の助言を得て、おやつ後に20分位の体操を行うようにしている。それにより下肢筋力がつき転倒予防や歩行距離が長くなるなど変化が見られるようになっている。他にも助言を貰った時には、職員は真摯に受け止め職員間で話し合い運営に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	日頃から市役所介護保険課とは、利用者に関する事で情報交換をしている。隣接する同法人の地域包括支援センターでは、介護保険に関する地域の人の相談窓口でもあり、家族介護交流会や認知症・予防セミナーなど定期的に開催しており、法人全体で市役所と連携している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月家族交流会を行い「かずえの郷だより」を発行している。家族から面会やケアプラン作成時、運営推進会議などで、利用者の様子を伝え、要望や家族の事情などを受け止めている。事業所として利用者が望む生活の実現に向けて家族と話し合いながら進めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。